

【ニュースリリース】

2021年3月15日

報道関係者各位

大手企業を中心に数百社以上の企業に採用 DX サービスを提供する ZENKIGEN が
サイバーセキュリティクラウドが提供するクラウド型 WAF 「攻撃遮断くん」を導入

株式会社サイバーセキュリティクラウド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CTO:渡辺 洋司、以下「当社」)は、HR Tech スタートアップ株式会社 ZENKIGEN(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:野澤比日樹、以下「ZENKIGEN 社」)にて当社の提供するクラウド型 WAF「攻撃遮断くん」が導入されたことをお知らせいたします。



■背景

昨今、新型コロナの影響でテレワークを導入する企業が増え、Web ミーティングやオンライン面接などが普及するなどニューノーマルな働き方が一般的になり、非対面でのやりとりが増加したことで、様々な領域でテクノロジーを活用する動きが増えています。

一方で、人々の働き方の変化に伴ってサイバー攻撃の脅威も増大しています。情報処理推進機構(IPA)によると、「テレワークなどのニューノーマルな働き方を狙った攻撃」が「情報セキュリティ 10 大脅威 2021」に初登場で 3 位にランクイン※1 しています。

そんな中、HRTech に関するサービスでは個人情報をクラウド上で管理する場合も多いため、サイバー攻撃から個人情報を守るための検知システムや防御システムがとても重要になっています。

■今回の取組

こうした背景のもと、今回当社が提供するクラウド型 WAF「攻撃遮断くん」を HR Tech に特化したサービスを提供する ZENKIGEN 社に導入いただきました。同社が提供している採用 DX サービス『harutaka』は、ライブ面接と録画面接の機能に加え、独自開発の AI を提供する採用 DX サービスで、大手企業をはじめとして数百社以上の企業に導入されています。今回の「攻撃遮断くん」の導入によって、これまで以上にサービスのセキュリティ体勢を強固なものにし、お客様にとって安心・安全なサービスを提供いただくことができます。

今後も当社では、幅広い領域の企業のサイバーセキュリティリスクの軽減に寄与していくことを目指してまいります。

【クラウド型 WAF「攻撃遮断くん」について】

<https://www.shadan-kun.com/>



クラウド型 WAF「攻撃遮断くん」は、Web サイト・Web サーバへのサイバー攻撃を可視化・遮断する Web セキュリティサービスです。ディープラーニング(深層学習)を用いた攻撃検知 AI エンジン「Cyneural」を活用し、一般的な攻撃の検知はもちろん、未知の攻撃の発見、誤検知の発見を高速に行うとともに、世界有数の脅威インテリジェンスチーム「Cyhorus」により、最新の脅威にもいち早く対応します。導入社数・サイト数で国内 1 位※2 を獲得し、企業規模を問わずにご利用いただいています。

【株式会社 ZENKIGEN】

会社名: 株式会社 ZENKIGEN(ゼンキゲン)

所在地: 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 6F

代表者: 代表取締役 CEO 野澤 比日樹

設立: 2017 年 10 月

URL: <https://zenkigen.co.jp/>

【株式会社サイバーセキュリティクラウドについて】

会社名: 株式会社サイバーセキュリティクラウド

所在地: 〒150-0011 東京都渋谷区東 3-9-19 VORT 恵比寿 maxim3 階

代表者: 代表取締役社長 兼 CTO 渡辺 洋司

設立: 2010 年 8 月

URL: <https://www.cscloud.co.jp/>

※1 出典: 情報処理推進機構(IPA)「情報セキュリティ 10 大脅威 2021」

(<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2021.html>)

※2 出典: 「クラウド型 WAF サービス」に関する市場調査(2019 年 6 月 16 日現在) <ESP 総研 調べ> (2019 年 5 月 ~ 2019 年 6 月 調査)

<本件のお問い合わせ>

■サービスに関するお問い合わせ先
株式会社サイバーセキュリティクラウド
マーケティング部 PR・マーケティングチーム
電話:03-6416-9996 FAX:03-6416-9997
E-mail:pr@cscloud.co.jp

■報道関係お問い合わせ先
サイバーセキュリティクラウド PR 事務局(スキー内)
担当:斎藤・北出
TEL:03-6450-5457 Mail:csc@skewinc.co.jp